

タイムテーブル

1 団体戦

時 間	1コート	2コート	3コート	4コート	5コート	6コート	7コート	8コート
9:35~ (予定)	1 (審判:新居浜スマッシュ)	2 (審判:補助員)	3 (審判:補助員)	4 (審判:補助員)	5 (審判:補助員)	6 (審判:補助員)	7 (審判:補助員)	8 (審判:補助員)
放送で指示	準決勝までは、空いたコートに試合を割り当てる。勝利校が全試合分の審判用紙を本部に提出する。 敗戦校が同一コートの次の試合の主審と線審を務める。 各校の初戦は全試合を実施し、2戦目以降は2本先取で打ち切る。進行状況によっては、2面に開いて実施する場合がある。当日の天候や室温によって冷房を調整する。							
13:30~ (予定)	24 (前試合の敗者)		25 (前試合の敗者)		26 (前試合の敗者)		27 (前試合の敗者)	
放送で指示	28 (24・25の敗者)				29 (26・27の敗者)			

2 個人戦

時 間	1コート	2コート	3コート	4コート	5コート	6コート	7コート	8コート
9:35~ (予定)	1	2	3	4	5	6	7	8
放送で指示	以降、流し込みで行う。 選手は、線審を連れて試合に臨む。線審が不足している場合は、本部へ申し出る。 勝者は、審判用紙に署名をして、速やかに本部に提出する。敗者は次の試合の審判を務める。当日の天候や室温により、冷房を調整する。試合が連続する場合には、5~10分程度の間隔を空ける。							

3 注意事項

- (1) コート番号は、本部から見て左側手前から1~4、右側手前から5~8コートとする。
- (2) タイムテーブルは予定であり、開始時刻やコートの変更は起こり得る。
- (3) トーナメントの右側チームが、ステージ側のコートを位置取る。
- (4) 団体戦の試合開始前に、速やかにオーダー用紙を本部に提出すること。試合中でも、勝敗が決した時点で提出を要請することもある。提出したオーダーは、いかなる場合も変更できない。
- (5) 水分補給は11点とゲームの合間を原則とする。ペットボトルを直接持ち込む事は認めない。
- (6) 団体戦・個人戦ともに、本部が1回戦の審判を務める学校や選手を指定する。敗者は、次の試合の審判を務める。
- (7) 個人戦は試合番号が近づいたら1Fで待機し、コール後はただちにコートに入ること。
- (8) フロアー以外での羽やラケットを使った練習を認めない。
- (9) 選手・保護者に関わらず、各校が責任をもって全てのごみを持ち帰ること。体育館入口付近にある自販機のごみ箱には、そこで購入した物以外のごみを捨てないこと。